

こあいさつ

皆様には日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。こどもからお年寄りまで、生き生きと暮らせる魅力ある東大阪を目指し、市民相談も7000件を越え、常に現場第一生活者の目線で4期16年間、走り抜いてまいりました。

今、地域経済の活性化とともに子育て、高齢者支援など社会保障制度の見直し、教育とスポーツ・文化の振興、さらに防災・防犯対策など安心安全なまちづくりが求められています。

東大阪市議会議員として、えごし正一は、これからもネットワーク政党公明党の強みを最大限生かし皆様の声に耳を傾け、いち早く駆けつけて安心して頂くとともに「人が輝く。躍動する東大阪!」の実現を目指してまいります。



プロフィール

- 昭和28年12月25日 佐賀県 東松浦郡 玄海町生まれ
枚岡市立石切小学校卒業
東大阪市立枚岡中学校卒業
大阪府立成城工業高等学校(機械工学科)卒業
元チトセ株式会社(銅製品家具製造業)入社
- 平成11年09月 東大阪市議会議員 初当選
- 歴任：議会選出 監査委員
環境経済・民生福祉・文教消防常任委員会 各委員長
党大阪府本部労働局 局次長
東大阪総支部 河内枚岡支部 支部長
出雲井・鳥居太鼓台保存会
- 家族：妻・母親の3人家族
- モットー：誠実・謙虚・努力



えごし正一
ホームページ



<http://www.komei.or.jp/km/higashiosaka-egoshi-shoichi/>



私たちが「えごし正一さん」を応援します

公明党代表

山口 那津男

公明党青年委員長 参議院議員

石川 ひろたか

ラグビー・議連事務局次長 衆議院議員

濱村 進

東大阪市長

野田 義和

大報特殊金網(株)代表取締役社長

藤井 達雄

杉本精機(株)代表取締役社長

杉本 和博

(順不同・敬称略)

えごし正一後援会規約(抜粋)

第1条(名称、所在地)本会は、えごし正一後援会と称し、事務所を東大阪市内に置く。

第2条(目的)本会は、えごし正一の政治活動を支援することを目的とする。

あわせて会員相互の親睦をはかる。

第4条(会員)本会の目的に賛同する者を持って会員とする。

第8条(会計)本会の運営は寄付金、その他の収入をもって充てる。会費は徴収しない。

※買収・供応などの悪質な違反は連座の対象になります。

私、えごし正一は徹底して清潔な政治を目指します。

えごし正一後援会事務所

〒578-8036 東大阪市鷹殿町16-20

TEL・FAX:072-987-6578

×キトリ

「えごし正一後援会」入会申込書

貴会の趣旨に賛同し、後援会に加入します。

ふりがな お名前	お電話 ()
ご住所 □□□-□□□□	
紹介者名	紹介者連絡先 ()

—KOMEITO—
公明党
〈後援会討議資料〉

**現場第一！
誠実で真剣に行動する人**



東大阪市議会議員

江 越
えごし
しょう いち
正一

ひとが輝く。躍動する東大阪の実現に全力!!

えごし正一のチャレンジビジョン

人に優しいまちづくりを推進

- 子ども子育て支援新制度の推進
- あらゆる分野での女性の活躍支援
- 地域包括ケアシステムの早期構築

元気な企業、賑わう商店街へ全力投球!

- ものづくり中小企業支援の強化
- 東大阪ブランドの国際基準化
- 商店街活性化事業の推進

安全安心で快適なまちづくり

- 実効性のある「地域別防災計画」の策定
- 2019ラグビーワールドカップの花園開催を契機に周辺整備
- 大阪モノレールの門真以南延伸の促進

文化・スポーツ、教育の充実

- 観光局を新設し、文化・芸術等の総合的な取組推進
- 新市民会館の建設で東大阪の文化芸術の発信拠点に
- 小中一貫教育の実施で子供たちの教育を保障



「現場第一」をモットーに、「誠実で真剣な行動」でさまざまな政策を実現!

人に優しいまちづくり

- 子ども医療費助成制度を入通院とも中学校卒業まで拡充
- コミュニティーソーシャルワーカーを活用し、きめ細かな地域福祉の推進
- 妊産婦検診の助成を14回、10万円まで拡充
- 地域包括支援センターの体制充実
- ファミリーサポートセンター事業の実施
- 新障がい者支援センターの建設

活力あるまちづくり

- 中小企業振興条例、住工共生のまちづくり条例の推進
- モノづくりワンストップ推進事業で技術・販路開拓支援
- 市独自の小規模企業融資を充実



安全・安心・快適なまちづくり

- 災害備蓄物資倉庫を 全小中学校に配備
- 体育館に続き、学校校舎の耐震化が本年度完了予定
- 愛ガード運動・緊急メール配信、学校周辺の安全対策実施
- 街頭犯罪の撲滅を目指し、駅前や主要道路に防犯カメラ設置
- AED(自動体外式除細動器)の公共機関、学校への設置

安全・安心

- 小中一貫教育のモデル校を実施
- 外部支援員・学力コーディネーター、スクールヘルパーの配置で教育・学習支援
- 2019ラグビーワールドカップの花園開催を公明のネットワークで推進